

自敬寺 報 暁雲

No.123

発行所 自敬寺
発行人 服部隆志

〒532-0006
大阪市淀川区
西三国2-12-43

TEL:06-6391-5348
FAX:06-6391-4567

メール
jikeiji392@gol.com

ホームページ
<https://www.jikeiji.com>



スマホ用
QRコード

彼岸会のご案内

謹啓、残暑厳しい夏の終わり、皆様いかがお過ごしでしょうか。
時は流れ、彼岸会の案内時期になりました。どうぞご参詣下さいませようご案内いたします。 合掌

記

九月二十日(土)

午後二時～三時半

行事・彼岸法要

・法話

◎同封の塔婆用紙を受付にお出し下さい

◎五年ぶりに再開した托鉢を午前中に実施します。



彼の岸

◎此方の岸と書いて此岸 迷いと苦しみの世界

◎彼方の岸と書いて彼岸 迷い苦しみのない世界

達磨大師は「地獄はどこに在るのですか？」との問いに貪瞋痴の三毒と答えられたといひます。

貪り・瞋り・痴の三毒が相乗効果で暴走すると周囲は被害を受け、自分も当然苦しみます。



お釈迦さまが苦行されていた前正覚山 手前が悟りを開かれたブツダガヤの大塔 フェイスブック仲間のSanjay kumarさんの写真



夕焼けの大塔



ライトアップ

お釈迦様は艱難辛苦の末に悟りを開かれ「悟りへの道は私が開拓した。君たちは私の説く教えの筏で彼岸に渡ればよい。そして自灯明法灯明 自分自身をよりどころとし、法(真理・教え)を 抛り所にしなさい」と説かれました。

幸せに生きるための行動指針、六つの徳目「六波羅蜜」を実践しようというのが彼岸の教えです。彼岸の時期は昼夜の長さが同じ頃、太陽が赤道上空を通過し、真東から太陽が昇り真西に沈みます。中道(両極端を離れた行い)を説くお釈迦さまの教えを実践するのにちょうど良い季節です。

六波羅蜜

- ・布施 (親切・自分が出来る事を人にする)
- ・持戒 (言行一致・自らを律する)
- ・忍辱 (忍耐・不平不満言わずに我慢する)
- ・精進 (努力して励む)
- ・禅定 (反省・心の静けさを失わない)
- ・智慧 (修養・因果の道理を信じ行動)

〆報告

お施餓鬼 恒例の施餓鬼会を七月十五日に開催いたしました。

事前申し込みも含め百三十軒の方々にお越しいただきました。

お盆 三日間で十回のお盆法要を行いました。合計で三六〇人の方々にお越しいただきました。年に一度、お寺で家族親族が集うのが恒例になったお宅もあります。赤ちゃんも連れてお越しくださった方もありました。

地藏盆 時代の変化と共に行事の形も変わってきました。最近まで地域の地藏盆にも行っていました。そこでは菓子をもらっていた子どもたちがいました。そのお地藏さまもお世話されてきた方の高齢化などにより維持できなくなり、自敬寺に移って来られるお地藏さまもおられます。自敬寺でも以前は夜に地藏尊前で映画を上映したり、縁日をしていました。最近では野外での活動が暑さのため敬遠されるようになり、日中屋外で遊んでいる子どもたちはほとんどいません。

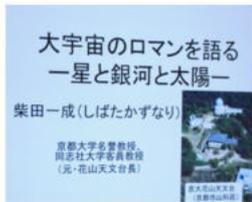
今年の二十三日は例年どおり午前中読経（地藏菩薩本願経）とお話をしました。二十四日は町会とのコラボ（共催）イベントで多くの方にお越しいただきました。



門の提灯飾り



地藏盆のチラシ



元花山天文台長の宇宙のお話し



手作りガチャガチャ



望遠鏡作り



おさかな釣り



空気砲でのあて



40年前の地藏盆



編集後記

●今年の夏も暑かったですね。酷暑の中、お盆の行事に参加くださった皆さん有難うございました。

●そんな暑い中、地藏盆は町会とコラボして開催しました。やはりお寺は地域との関りが大切です。

●地域の盆踊りではミヤクミヤクの着ぐるみなど6体が参加、その中に保護司会のぬいぐるみ「社会を明るくする運動」のキャラクター「アカルイネー」があります。これは非常によくできた着ぐるみで、空気を送り続けて膨らみます。しかも保冷剤をベストに装着するので着心地はとても快適でした。

●住吉大社の東に五百年の歴史がある「閻魔地藏尊」があります。外見は恐ろしいが心は優しい地藏菩薩です。

●「平和の鐘」が完成して一年。八月六日、九日、十五日に撞きました。法事の後に供養の為に撞いてもらっています。

●私は戦争体験者ではないです。体験したことの無い戦争を軽々しく語るな、という人もいます。でも：

●地震の後、波が引いたら山に逃げろ！というの語り継がれた先人の智慧です。戦争体験を聞く人が少なくなりましたが、できることは何でしょうか？

●釣鐘再建もまさに今できる事やと思っています。ブツダ（お釈迦様）の言葉ダンマパタに「城壁に囲まれた都市が内も外も守られているように自己を守れ」とあります。強固な防衛能力を自己の内にも持ちたいですね。弱い人間やから。

住職記

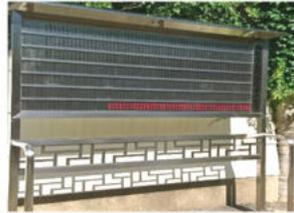


えいたいくよう ごうしぶつとう

永代供養 合祀仏塔

(お釈迦さまに抱かれて)

- 永代位牌が本堂に祀られます
- 芳名板にお名前が刻まれます
- 過去帳に記し日課供養します
- 縁者がなくても供養されます
- ご遺骨はお釈迦様の蓮台下に土に帰るよう埋葬されます
- 施餓鬼・彼岸には全員の塔婆供養をしています
- 生前依頼は現在六十九名です
- 墓を整理して合祀される方が近年増えてきました
- 永代志納金一人三十万円です
- 維持費・管理料はいりません
- 心配事を減らして安心してお過ごしください



平和の鐘 自敬寺開山暁雲禪師 300年遠忌記念

○昭和20年に国策による金属類回収令で失った梵鐘を昨年再建。

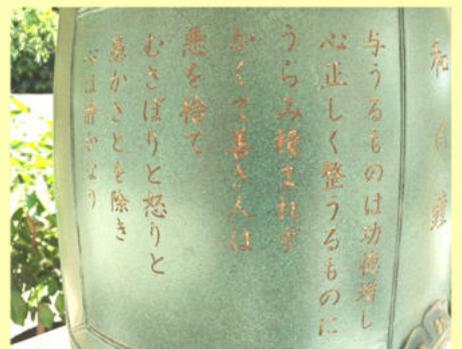
梵鐘は広島平和公園「平和の鐘」の制作者人間国宝の香取正彦氏が作成された新古遺品です。釣鐘堂は宮大工さん製作の銅板葺きの小さな美しい鐘楼です。

○釣鐘基金募集中

ゆうちょ銀行 普通預金

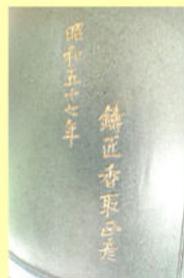
口座番号 7417233

加入者名「自敬寺」 一口1万円



与うるものは功德増し
心を正しく整うるものに
うらみは積まれず
かくて善き人は
悪を捨て
むさぼりと怒りと
愚かさとを除き
心は静かなり

釣鐘に刻まれた
ブッダの言葉



鑄匠 香取正彦
昭和五十七年

目標達成しました

特別写経を始めてから十年、目標の五千枚を到達しました。貯金箱、過去帳位牌、灯籠も引き続き募集、写経も引き続きお納めいただいています。

自敬寺にお墓がある方へ

墓の使用規則をお渡ししています。まだ墓地使用の確認を済ませておられない方は、至急ご連絡ください。



お彼岸の中日の合同供養

9月23日(火)11時～12時

20日都合が悪い方の為に実施します



ペット供養
9月23日(火)
10時～10時半



月に一度の合同法要 10月18日(土)15時～16時

1月・2月・4月・5月・6月・10月・11月・12月の第3土曜日に、合同法要(ご先祖供養)を行っています。(3・7・8・9月は各法要にお越してください)

◎行事内容: 法要・お話し (仏教の初めから 前住職著「ブツダの教えがわかる本」等)

◎申込不要 ◎持ち物: 過去帳(メモ可)・布施(志納)

「仏画教室」

- 日時: 9月12日・10月10日(金)14時～16時
- 会場: 自敬寺・毎月第2金曜日開催 申込不要
- 会費: 2,000円・講師: 久保田聖淳先生(仏尚美術会会長)



元気運動歩こう会 主催 護持会

・10月21日(火)10時半出発

- 行先: 奈良 馬見丘陵公園 ダリア
- 集合: 御堂筋線梅田駅ホーム内
進行方向四列目 自動販売機付近
- 持物: 交通費・昼食代
- 備考: 雨天決行 時間厳守・行先変更あり

「観音経の解説」

9月27日(土) 10月18日(土) 17時～18時半

- 会場: 自敬寺 ・会費: 1,000円
- 毎月第3土曜日開催
- 講師: 林侃道師 姫路常福寺住職



「バザーコーナー」

東北・石川被災地生活応援商品・地域の福祉施設の物品・国際協力の物品を用意。

黄檗山萬福寺の売店出張コーナー、また創作作品や仏画も展示しています。着物リメイク小物もあります。



毎月の行事 申込不要

○坐禅の会 9月7日(日) 10月5日(日) 16時～17時半

15時より写経もできます 初心者向き
イス席もあります 姿勢と呼吸と心を整えます

○写経の会 9月8日(月) 10月8日(水) 14時～15時

道具の用意しています イス席です



書置き御朱印あります(月替わり)
直接のお書入れは数日～一週間のお預かりでご用意できます



護持会ではAEDを設置しています。簡単かつ安全に救命処置を行う器具です。



集めています♡

書損じハガキ、古銭、未使用切手、使用済み切手、ベルマーク、新タオル、石鹸、使い切りライター・カミソリ、割りばし、男性用冬物衣類(下着・靴下は新品)、雨具、スニーカー長靴(24cm～)、大きいカバン・リュック、着物・帯



自敬寺のホームページは
<https://www.jikeiji.com/>
自敬寺で検索してください

